



南丹市産業の発展と振興に期待

―ジャトコ株式会社新工場完成記念式典―

十月十一日、南丹市八木町室橋にある、自動車用変速機の専門メーカー「ジャトコ」の八木工場増築工事が完了し、完成記念式が行われました。式には、山田啓二知事や佐々木稔納市長のほか、ジャ



▲最新の技術を備えた工場を見学

トコの関係者など、およそ七十人が出席して完成を祝いました。ジャトコ八木工場では、平成十二年四月に三菱自工八木工場として操業以来、これまでに約四十七万台以上の無段変速機を生産してきましたが、工場が手狭になったため、昨年一月から増築工事を進めていました。工場では、燃費性能の向上と排出ガス削減による最先端の環境技術としても注目される、ベルト式無段変速機の生産ラインなどが新設され、フル稼働する来年の九月からは、月産二万五千台の増産が図れるということです。工場では、新型のオートマチックトランスミッションの生産も開始され、今後は工場の拡張に伴った従業員の増加も予定されており、雇用の促進や地元の振興に期待が高まっています。



▲表彰を受けられた矢野照昌さん

長年の水道事業にたずさわり、水道の普及発展に貢献した人に贈られる「日本水道協会会長表彰」を受賞され、秋田県立武道館で行われた「日本水道協会第七十五回総会」で表彰されました。矢野さんは、昭和三十七年に旧園部町水道事業所に勤務され四十三年以上にわたり、園部地域の水道の普及と安定した供給に努めてこられ、その功績が顕著であり受賞されました。

長年の水道事業にたずさわり、水道の普及発展に貢献した人に贈られる「日本水道協会会長表彰」を受賞され、秋田県立武道館で行われた「日本水道協会第七十五回総会」で表彰されました。矢野さんは、昭和三十七年に旧園部町水道事業所に勤務され四十三年以上にわたり、園部地域の水道の普及と安定した供給に努めてこられ、その功績が顕著であり受賞されました。

南丹市産の優良木材を表彰

―南丹・京丹波林業振興展―

十月十八日、八木木材市場で「第七回南丹・京丹波林業振興展」が開かれ、出展されたスギやヒノキなど約二千六百点が審査されました。

今年から旧美山町地域を含む、南丹市・京丹波町から選りすぐりの木材が出展され、長年の手入れが行き届いた上質の材が並びました。

審査の結果、京都府知事賞に南丹市園部町の奥村善明さんのヒノキ、南丹市長賞に八木町の石橋喜巳さんのスギが選ばれたほか、生産者八人に表彰状が手渡されました。



▲多くの木材が出展されました